TCM 東京音楽大学校友会神奈川県支部

大場俊一の歌曲伴奏法セミナー

「歌曲伴奏の奥深い世界を体験」

伴奏の極意を探る

２０２４年3/２９(金) １４：３０

横浜イギリス館

聴講：支部会員 2,000 円　一般 2,500 円　当日精算（楽譜.資料配布）

レッスン受講生募集：歌い手とピアニスト　一組 8,000 円（イタリア歌曲 or ドイツ歌曲）

【セミナー内容】

＜ 一部 ＞**題材「 Caro mio ben 」「 An die Musik 」お話と実演**

垣内梨沙ｓ・東京音楽大学大学院１年

歌い手とピアニストの音が溶け合うためには…先ずは言葉を理解すること。

単純な曲こそ念入りに。鋭敏な耳を持つこと。時には移調も。

音符ではなく音に秘められたものを弾くとは？　ピアノの蓋は全開？半開？

歌い手が無事に歌い終えるには？　様々な疑問を解決し、歌詞と関連したフレーズの作り方、

音楽的アイデアを楽曲から読み取りながら実践的講義を展開します。

＜ 二部 ＞**応募受講生による公開レッスン**

講師：大場俊一　東京藝術大学卒業後ドイツ.デトモルト音大において名伴奏者 G.ヴァイセンボルンの下で研鑽。その後、藝大でピアノ/声楽の学生を対象に伴奏法講座を 30 年以上にわたり担当した。ソロのほか伴奏者、室内楽奏者として活躍。歌い手からの信頼も厚く深い解釈と多彩な音色によって繰り広げられる演奏は高く評価されている。近年は長く培ってきた歌曲伴奏法を伝える活動にも取り組んでいる。埼玉大学名誉教授。

【申込み・お問合せ:東京音楽大学校友会神奈川県支部 / 支部 HP～】